社会福祉法人 そてつ会

ともにしきる

2023



来年度は介護、障害の事業所全てにおいて、事業継続計画、BCPの策定が義務付けられます。コロナ対策で学んだ感味症対策や大規模災害に備えた計画を文さんの笑顔が消えないように、よりよいはを整えることが大切になりますが、皆字にするとともに、すぐに行動できる体染症対策や大規模災害に備えた計画を文さんの笑顔が消えないように、よりよいと思います。また、中で、後とも温かく見守っていただければで今後とも温かく見守っていただければで今後とも温かく見守っていただければと思います。

ても大きな喜びであろうかと思います。行し、パンデミックは収束したのでしょうが、感染症の発生者数は増減を繰り返告されており、各事業所においてはマスクが外せない日々が続いています。そうクが外せない日々が続いています。そうりた中でも少しずつかつての日常は取りした中でも少しずつかつての日常は取りした中でも少しずつかっての日常は取りした中でも少しずつかっての日常は取りした中でも少しずつかっての日常は取りでも大きな喜びであろうかと思います。新型コロナウイルス感染症が五類に移った。

そてつ会理事長 岡村 もも子

ことを、大きな制限のある生活に戻らなとともに、今後再び感染症が拡大しない皆さまにお伝えできることを嬉しく思うているところではありますが、こうして

いことを切に願っております。

はフェイスブックで毎週のように発信し

活動的になりつつある各事業所の様子

見学を行ったり障害福祉の制度について学んだり、職 うサークル」では、利用者と地域行事の見学に出かけ 開いたりしています。「やったことないことやってみよ 員研修に繋がる活動を行っています。 の環境整備を、「知ってみようサークル」では、他施設 るなど、今までやったことのない活動を行っています。 ミニバレーを行ったり、利用者、職員合同で茶話会を それぞれ自主的に考えた活動を行っています。「Eni ローガンに五つのサークルを立ち上げ、各サークルで 「DIYサークル」では、自分たちで作った物で苑内 「クリーンサークル」では、苑内の清掃、美化活動を ソサークル」では、職員の参加者を募って就業後に 今年度、竹山苑では、利用者も職員も楽しくー ・をス









HAPPY HALLOWE



竹山苑 ハッピーハロウィン

今年のハロウィン♪

利用者さんの頬が自然と緩 もとはちょっと違う空気に、 仮装をしていることでいつ 務にあたりました。職員が い思いの仮装に身を包み業 らおうと、職員は朝から思 用者の皆さんに楽しんでも 職員はノー制服デー。

とができ、とても楽しい一日にな 盛況!利用者の皆さんの沢山の笑 みます。午後はハロウィンイベン 顔と笑い声を職員も共に感じるこ トを行い、竹山苑芸能事務所所属 大物タレント?!が歌って踊って大

就職を希望しました。

これからも介護技術や知識を身

感じられ、ぜひここで働きたいと 員の関係性が家族のように温かく アをさせていただき、

利用者と職

専門学校の学生の頃にボランティ

姿に憧れたからです。

竹山苑には、

たのは、

介護職として働く祖母の











生活支援員 掛上 瞬也

未経験、中途の方も 大歓迎! 緒に働きませんか?





と思います。 っていきたい を目標に頑張 員になること ような介護職 けてもらえる して介助を受 職員の踊りで大盛り上がり

職員だけの敬老会となりました。 出し物はすべて職員が行うなど、職員の手作り こ家族を含め外部のお客様はなしで、 -月三日火に開催しました。 同に集っての敬老会は、実に四年ぶり。 利用者と

手が鳴りやみませんでした。 感満載の敬老会。 涼松全体が一体感にあふれ、 利用者の笑顔や拍





大川花火大会

四年ぶりに

お昼の献立は「長寿御膳」



利用者の万歳三唱で終了

の無事を喜び 談笑。お互い 会し、しばし かけました。 に夕方から出 友人とも再







夜 ഗ 外 出







昼食もおいしく

味しく、パタカラ 体操。身体を動か を動かして、パタ ラジオ体操で身体 体操で安心、安全 カラ体操でお口の に食事を楽しんで した後の食事は美 昼食前の十五分



救急救命講習会

る研修も再開しつつあります。 新型コロナの五類引き下げにより、 外部講師によ

導をお願いしました。 頴娃分遣所の三名の消防職員に、救急蘇生法の指



職員が参加し 含め三十名の 八工呼吸の練





敬

月十七日の日曜日に利用者と敬 老



娃音頭」「枕崎音頭」「マツケンサン お言葉をいただきました。 もよかったよ」と利用者から嬉しい ズムをとって手踊りしたり、 バ」の踊りを観ながら、うちわでリ らメロディーを口ずさんだり、 老のお祝いをしました。 職員のリコーダー演奏を聴きなが

運 動



間を運動会週間とし、利用されてい 盛り上がりました。 も投げ続ける方もおられて、 るように工夫しながら行いました。 る方々が、皆さん楽しんでいただけ 定めて投げ入れ、制限時間を過ぎて 玉入れでは動く箱に一生懸命狙いを 応援合戦やパン食い競争のほか、 十月十五日から十九日までの五日 大いに























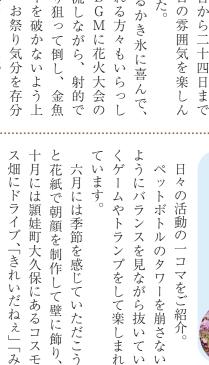


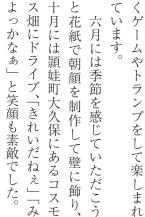


でいただきました。 の三日間、縁日の雰囲気を楽しん 八月二十二日から二十四日まで

すくいではポイを破かないよう上は的をしっかり狙って倒し、金魚 に味わっていただきました。 映像と音楽を流しながら、射的で ゃいました。BGMに花火大会の おかわりをされる方々もいらっし 目の前で作るかき氷に喜んで、 お祭り気分を存分











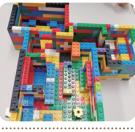
カラット 作活動を、一人一人の子供たちの発 達等に合わせた内容で行っていま 季節の行事や習わしに合わせた制

制作の様

感じながら楽しみたいと思います。 と笑顔で見せてくれます。これから み、出来上がると「上手にできたよ♪」 も、様々な活動を取り入れ、季節を 道具や様々な材料を使って取り組













りました☆彡





苑庭でバーベキュー&

行いました♪ 農業体験では栽培の学習を通して 五月に植えたサツマイモの収穫を 花火大会を行いました♪ 九月十五日、

収穫の喜びを体験することができ、

みんな大満足でした☆彡

違う雰囲気につい食べ過ぎてしまっ 季節の野菜を炭火で焼き、いつもと た子供たちも(笑) やきとり、焼きそば、おにぎり、

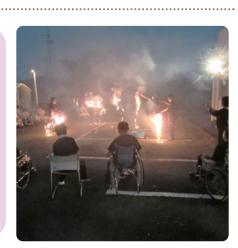
くるにはぴったりの素敵な時間とな を楽しみました。今年の夏を締めく バーベキューの後は打ち上げ花火



る安全装置を設置しまし の送迎車両(ワゴン車 に置き去り防止を支援 放課後等デイサービス







策を行ったうえで、 習生受け入れをおこなっていま れをすることが出来ました。 す。コロナ禍の中でも感染症対 (ソーシャルワーカー実習)の実 ともいきでは社会福祉士養成 毎年受け入

気が流れ、日頃の業務を振り返 け入れることで職場に新鮮な空 の一つです。また、実習生を受 ち福祉現場の大きな使命・役割 次世代育成の観点からも、私た 実習受け入れは、 気づきを得ることができま 福祉人材の

考えております。 生の受け入れをしていきたいと 努めながら、 人材育成のため、感染症対策 今後も職員の質の向上・地 可能な限り実習





を頂いています。 機会自体に私たちの成長の機会 ともあります。こちらも、 援学校から講師を依頼されるこ 他市町協議会や他法人、特別支 やファシリテーターを務めるた 極 ス管理責任者養成研修」にも積 談支援従事者養成研修」「サービ には学習も必要ですし、その |的に講師派遣をしています。 また、鹿児島県が実施する「相 講師

努めてまいります。 事業所・相談支援の質の向上に た機会に関わらせていただき、 微力ながら引き続きこういっ



岡村さん家

(居宅介護支援事業所) 護サービスのご案内

訪問系サービス(その①~

事等の介護のことで、全身や部分的 乗車・降車介助」に分けられます。 な入浴(髪・足・陰部洗浄など)や 生活上のお世話を行うサービスで なった方に対して、自宅に赴き日常 けで日常生活を営むことが難しく 「身体介護」「生活援助」「通院時の 「身体介護」とは入浴・排泄・食 訪問介護とは、ご本人やご家族だ

護がやらなくても生活に差し支えが 理等の援助のことで、掃除やゴミだ ス拭き・草むしり・ペットの世話 家具類の修理・ワックスがけ・ガラ 定・爪切りなどがあります。ただし、 材の買い物代行から調理・配膳・片 し、衣類の洗濯・干す・たたむ、食 づけ、医療行為に含まれない血圧測 「生活援助」とは掃除・洗濯・ 調

宅改修・介護用品・通所系サービス 訪問系サービスの中から、「訪問介 などをご紹介してきました。今回は 護」についてご説明させていただき これまで福祉用具のレンタル・住

出介助は行える範囲が限られ、 の確認が必要です。 スです。介護保険における通院・外 通院時の乗車・降車介助支援サービ を受けることはできません。 同居家族がいる場合などはサービス 通院時の乗車・降車介助」とは、

ない・日常的に必要でないものや、

サービスの組み合わせにより地域・ ことが大切になってきます。 本人・ご家族でできる部分とできな 期まで住み慣れた自宅で暮らしたい 介護支援事業所・行政などに相談さ 護支援専門員・私どものような居宅 りますが、お困りの際には担当の介 規模などによって状況は様々ではあ 合もあります。訪問介護事業所数や 自宅での生活の継続が可能になる場 家族・支援者含めしっかり話し合う 度サポートが必要なのかをご本人・ い部分とを明確にしながら、どの程 ることと思います。そのうえで、ご ということは多くの方が望まれてい のにも代え難く、できることなら最 く生活していた自宅や家族はなにも ることが難しくなったとしても、長 年老いてご本人だけの力で生活す 多様な

体を拭く、トイレの介助やおむつの

ド上での褥瘡(床ずれ)予防のため 交換、食事の際の支援、着替え、ベッ

の姿勢交換支援などがあります。

れてみてはいかがでしょうか。

岡村さん家 居宅介護支援事業所

社会福祉法人 そてつ会

理念・目的



共に生きる地域社会の実現を目指します

地域で暮らすすべての人たちが、手を取り合い、助け合 いながら、幸せに生活が送られることを目指します。



ご利用者の権利を尊重した支援を行います

一人の人間として尊厳を守り、ご利用者の権利を擁護 し、本人主体のケアを追求します。

基本方針・運営方針



基本方針

私たちは、そてつ会の理念である『共に生きる』『利用者 主体』を胸に刻み、年を重ねても、病気があっても、障害が あっても、その人らしさを大切にし、地域住民の一人として尊 重されるケアを心がけ、地域の中にある施設としての使命を 果たします。

本 部

特別養護老人ホーム 涼 松





通所介護事業所 岡村さん家

社会福祉法人 そてつ会

放課後等 デイサービス カラット

居宅介護支援事業所 岡村さん家

相談支援事業所 ともいき



令和4年度 決算報告

資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1目 (至) 令和 5年 3月31日

(日) 11/11 17 (五)	114日 0十 97191日
科目	金額
事業活動収入	574, 189, 018
事業活動支出	572, 354, 097
事業活動資金収支差額	1, 834, 921
施設整備等収入	0
施設整備等支出	6, 403, 964
施設整備等資金収支差額	-6, 403, 964
その他の活動収入	21, 621, 369
その他の活動支出	4, 413, 659
その他の活動資金収支差額	17, 207, 710
当期資金収支差額合計	12, 638, 667
	_

前期末支払資金残高	202, 951, 118
当期末支払資金残高	215, 589, 785

事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(日) 市和 4中 4月 1日 (主)	¬和 3中 3月31日
科目	金額
サービス活動収益	572, 665, 482
サービス活動費用	590, 674, 325
サービス活動増減差額	-18, 008, 843
サービス活動外収益	1, 523, 536
サービス活動外費用	748, 900
サービス活動外増減差額	774, 636
経常増減差額	-17, 234, 207
特別収益	0
特別費用	1
特別増減差額	-1
当期活動増減差額	-17, 234, 208
前期繰越活動増減差額	234, 147, 552
当期末繰越活動増減差額	216, 913, 344
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	15, 000, 000
その他の積立金積立額	34
次期繰越活動増減差額	231, 913, 310

資 借 対 照 表				
			(単位:円)	
資産の	部	負債の	部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末	
流動資産	232, 584, 388	流動負債	45, 843, 009	
現金預金	141, 467, 937	事業未払金	12, 196, 529	
事業未収金	85, 297, 323	その他の未払金	832, 598	
未収金	815, 961	1年以内返済予定設備資金借入金	2, 500, 000	
未収補助金	829, 280	1年以内返済予定リース債務	1, 256, 880	
立替金	909, 357	預り金	908, 886	
前払金	30, 820	職員預り金	1, 946, 425	
前払費用	1, 663, 545	賞与引当金	26, 201, 691	
1年以内長期前払費用	623, 265			
1年以内回収予定長期貸付金	486, 900			
仮払金	460,000			
固定資産	937, 025, 894	固定負債	43, 332, 290	
基本財産	404, 793, 126	設備資金借入金	0	
土地	116, 438, 000	リース債務	2, 527, 540	
建物	288, 355, 126	退職給付引当金	40, 804, 750	
その他の固定資産	532, 232, 768			
土地	7, 653, 187	負債の部合計	89, 175, 299	
建物	7, 366, 794	純 資 産 の 部		
構築物	3, 489, 923	基本金	224, 624, 115	
機械及び装置	77, 760	基本金	224, 624, 115	
車輌運搬具	941, 494	国庫補助金等特別積立金	174, 386, 766	
器具及び備品	13, 649, 953	国庫補助金等特別積立金	174, 386, 766	
有形リース資産	3, 784, 420	その他の積立金	449, 510, 792	
権利	10, 500	建設積立金	449, 510, 792	
ソフトウェア	471, 490	次期繰越活動増減差額	231, 913, 310	
長期貸付金	1, 353, 670	(うち当期活動増減差額)	-17, 234, 208	
退職給付引当資産	40, 804, 750			
建設積立資産	449, 510, 792			
長期前払費用	1, 564, 165			
その他の固定資産	1, 553, 870			
		純資産の部合計	1, 080, 434, 983	
資産の部合計	1, 169, 610, 282	負債及び純資産の部合計	1, 169, 610, 282	

そてつ会の 地域貢献

新型コロナ5類移行後の 地域貢献



11月の「かごしまの教育」県民週間にあわせて、学校や施設等の道路沿いに「のぼり旗」を立てました。

大事な啓発活動として、毎年実施しています。

さよ風事業

地元自治会や社会福祉法人更生会等と連携して地域貢献活動を行っています。



毎年別府小学校で開催する「福祉の授業」、今回4年 ぶりに対面で再開。涼松の紹介・認知症の方への対応の説明を熱心に聞いていました。

夏休みに子どもたちが作った人権に関する標語やポスターを、自治会長・更生会職員等と審査。

優秀作品各4点を選び、自治会 長が学校で表彰。優秀作品は、 町内24か所に掲示しました。





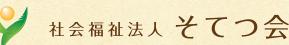
学習支援事業

南九州市から委託を受け、南九州市頴娃町内すべての小中学校から、今年度は85名の子どもたちが登録し、毎月1回活動しています。フードバンクや近隣の事業者様のご協力により、学習後に、お弁当や提供品を持ち帰ってもらっています。例年お手伝いいただく鹿児島銀行えい支店スタッフの方々に加え、今年は頴娃高校生にもボランティアに来ていただきました。ありがとうございます。











- 障害者支援施設 竹 山 苑 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL (0993) 35-2131
- 相談支援事業所 ともいき 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL (0993) 35-2135
- 放課後等デイサービス カラット 鹿児島県指宿市山川福元4856番地1 TEL 080-9248-4857







- 通所介護事業所 岡村さん家 鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3 TEL (0993) 38-2840
- 岡村さん家 居宅介護支援事業所 鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3 TEL (0993) 38-2840

